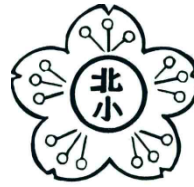


北小物語2018



平成30年 6月22日
平戸市立田平北小学校
学校便りNo. (25)
校長 曾川 和則

◇◇◇ 『いっしょ』『いっしょ』『いっしょ』 たゆみなく流れて清き「わが田平北小」 ◇◇◇

学校教育目標：「進んで学び、心豊かで、心身ともにたくましい児童の育成をめざす」

☆☆☆ 第25話：「北っ子田んぼにカエル鳴く～5年生『田植え体験！』～」の巻 ☆☆☆



泥にまみれて！

第5学年の
田植え体験



「みんなであうたえ 楽しい歌を 歌に合わせて植えるよ早苗 子どもも田植え 大人も田植え～♪」これは、童謡「田植歌」の冒頭の部分です。6月19日（火）、第5学年「総合学習」で、田植えを行いました。6月の初めに蒔いた種籾が、5年生教室のベランダで見事な早苗となり、いよいよ水を張った田んぼでの「田植え」作業となったのです。子どもたちもわくわくドキドキの時間を迎えました。

田んぼで子どもたちを待っていたのは、米作りの名人：森喜一郎さんです。また、お手伝いに地域の山口さん、美明さんも駆けつけてくださいました。

「うわー冷たい！」「ひえ～埋まる～！」「先生、足が抜けません」。田んぼに足を踏み入れた5年生31名から歓声と悲鳴が上がりまゝ。この感触は体験しないとわからないことです。

森さんの教えを受け、小分けにされた苗を手に子どもたちは泥にまみれます。はじめはぎこちなかった手の動きが、みるみるうちに見事な手さばきとなって、苗が植えられていきました。

小さな苗がきちんと並び、理路整然と植えられるヒミツは、山口さんと美明さんが田んぼの両端で引っ張り合う

赤い玉のついた紐にありました。これも、体験してはじめてわかることでした。



「体験は、何物にもかえがたい最高の学習」です。

北っ子の心を見つめる週間

来週25日（月）～29日（金）は「北っ子の心を見つめる教育週間」を実施します。学校を公開し、子どもたちの学習や生活の様子を皆様に見ていただきます。ぜひ、学校においでください。お待ちしております。



閑静な永田の里は、カエルの声だけでなく、子どもたちの歓声も合わさってにぎやかな時間となりました。「田植え」体験は、人に教わり、自然に学び、友達と助け合う・・・まさに何物にもかえられない貴重な体験となりました。早苗とともに伸びる北っ子です。